

# 高浜4号機が停止

## 特重施設未完成 再開は来年1月か

関西電力は七日、高浜原発4号機（高浜町）で八日  
が設置期限になっていたテ  
ロ対策施設である「特定重  
大事故等対処施設（特重施  
設）」が完成しなかったた  
め、運転を停止した。前倒  
して定期検査を開始し、十  
二月の完成を目標に特重の  
設置工事を進める。運転再  
開できるのは来年一月下旬  
となる見通し。＝関連③面

特重施設は、新規制基準  
で新たに設置が義務付けら  
れ、原発本体の工事計画認  
可から五年以内の設置が必  
要。航空機を衝突させるな  
どのテロに備えて緊急時制  
御室や注水設備などを設置  
するが、高浜4号機では労  
働災害が連続発生した影響  
などで作業が遅れた。

他の原発でも九州電力川  
内原発（鹿児島県薩摩川内  
市）の1、2号機で特重施

設の設置が間に合わず停止  
中。高浜3号機も定期検査  
で停止していた八月に期限  
を迎えて運転できなくなっ  
ている。  
関電の原発のうち、定期

検査中の大飯原発3号機  
（おおい町）は配管に亀裂  
が見つかり運転再開がで  
きなくなっている。唯一運  
転中の大飯4号機は十一月三  
日から定期検査の予定で、  
関電の四基すべてが停止に  
追い込まれる可能性が高ま  
っている。（今井智文）